

富士見市版スーパー・シティプロジェクト

概要	市役所周辺(シティゾーン)や市内3駅(鶴瀬駅、ふじみ野駅、みずほ台駅)、その他各拠点の活性化・連携強化や、デジタル技術による行政サービスの向上を図るとともに、再生可能エネルギーの活用や災害に備えた防災・減災対策の強化等、持続可能で快適に生活できる都市づくりを目指す。			
課題	将来的な超少子高齢社会に伴う人口減少の抑制 多様化するニーズに対応する行政サービスの提供 激甚化・頻発化する災害に対する備え			
	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の 協力を得たい分野・内容
コンパクト	拠点や地域資源を活かしたコンパクトシティの形成	中期 (5年)	・公共施設の複合化、集約化 ・地域資源を活かした交流や賑わいの創出、魅力の向上 ・市内回遊性の向上による連携強化	・地域資源の活用
スマート	デジタル技術を活用した利便性の高い行政サービスの実現	中期 (5年)	・行政手続きのオンライン化などの市民サービスの向上 ・行政データ等の活用による地域社会のデジタル化	・ICTの活用やDXの推進
レジリエント	地域防災力の強化と脱炭素社会の推進	中期 (5年)	・防災施設の整備や防災拠点機能の強化 ・自助・共助・公助の推進による防災力の向上や、燃えないまちづくりの推進 ・再生可能エネルギーの活用によるレジリエンスの強化及び脱炭素社会の推進	・防災力の強化 ・再生可能エネルギー活用

富士見市版スーパー・シティプロジェクト

【コンパクト】

拠点や地域資源を活かしたコンパクトシティの形成

- 公共施設の複合化、集約化
- 地域資源を活かした交流や賑わいの創出、魅力の向上
- 市内回遊性の向上による連携強化

【スマート】

デジタル技術を活用した利便性の高い
行政サービスの実現

- 行政手続きのオンライン化などの市民サービスの向上
- 行政データの活用等による地域社会のデジタル化

【レジリエント】

地域防災力の強化と脱炭素社会の推進

- 防災施設の整備や防災拠点機能の強化
- 自助・共助・公助の推進による防災力の向上や、燃えないまちづくりの推進
- 再生可能エネルギーの活用によるレジリエンスの強化及び脱炭素社会の推進

